環境と経営の見直しによる地域振興作物の安定生産

～土を育て　人を育て　すすめる新ひだか町の農業～

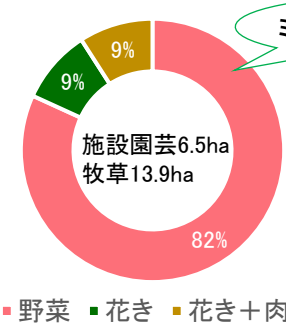
活動年次：令和３年～７年

日高農業改良普及センター本所

1　課題設定の背景 **********

対象：新ひだか町静内東別３農事組合　11戸

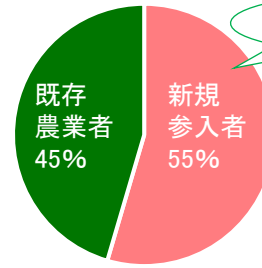
町全体の農業構造を反映した地域



ミニトマトが中心

排水不良による生育停滞
→ 収量低下
気象変動の激化
→ 夏季高温対策の緊急性

環境改善による作物の安定生産



新規参入者が多い

資材高騰による
所得率低下が懸念

担い手の経営管理能力の向上

2　活動の経過 **********

(1) 環境改善による作物の安定生産

【透排水性改善の実施】

越冬緑肥の検証と効果確認

カットドレーンmini

無材暗きょの実演と効果確認

【高温対策の実施】

肩換気・妻面解放の検証

白黒ダブルマルチ

マルチによる地温抑制の検証

【地域への波及】

7回、延351人参加

土づくり研修会（町・JAと連携）

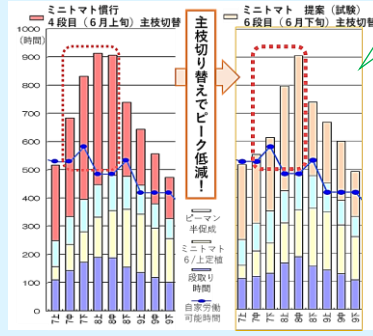
ミニトマト生産部会研修会
（JA・生産部会と連携）

実証結果・優良事例を広く共有

(2) 担い手の経営管理能力の向上

クミカン・青色申告を
見える化

ツール活用による所得解析支援



労働力分散の提案

ミニトマトの新規作型
（半促成長期どり）、主枝切替

活動成果を地区懇談会で共有

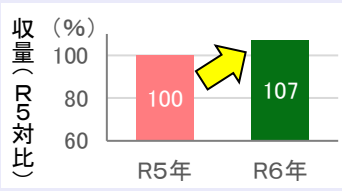
3　活動の成果 **********

(1) 環境改善による作物の安定生産

透・排水性の改善で生育不良ほ場が減少！減収リスクが低減！

○暗きょ・客土実施でミニトマトの**生育が回復**

○無材暗きょ実施農家で**収量が７%増加！**



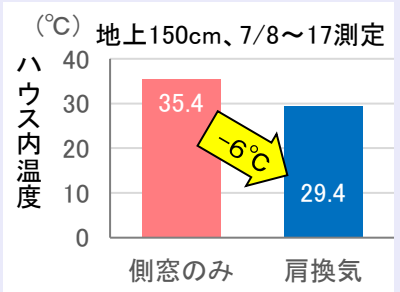
排水が改善されました。ミニトマトの根張りも良く生育も良好です！

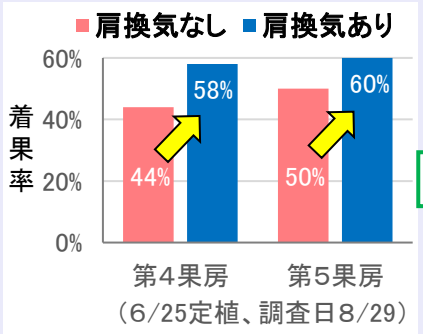
○**越冬緑肥**を組み込んだ作付体系が確立
被覆・無被覆ハウスのいずれでも導入可能

緑肥・排水対策実施戸数が増加
R2:1戸→ R5:10戸

高温対策の取組ほ場が増加！夏季の着果不良が減少し、収量確保！

○**肩換気**の昇温抑制効果を実証

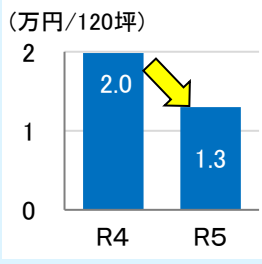




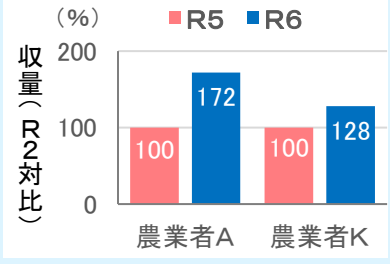
高温対策実施戸数が増加
R5:4戸→R6:7戸

(2) 担い手の経営管理能力の向上

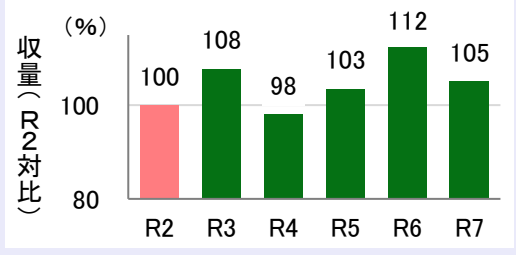
肥料費34%削減

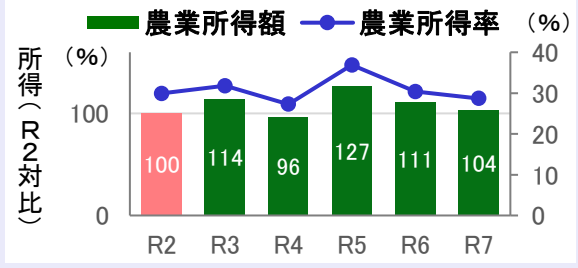


新規作型導入で収量確保



○環境改善により重点地区の収量が向上





資材価格が高騰する中、**農業所得**は
R2年比で**4%増加**！所得率も維持！

(3) 技術改善の体制整備・地域への波及

町全体で排水対策・土壌物理性改善の理解が深化

○町で土壌調査機材と穿孔暗渠機を導入

施工希望の農業者に貸し出せるようにしましょう

4　今後の活動 **********

ミニトマトの病害抑制技術習得による安定生産を支援
①半促成栽培・抑制栽培の肥培管理技術の向上　②斑点病防除の徹底